

令和3年6月吉日

各 位

第26回日本難病看護学会学術集会
会 長 柊中 智恵子
(熊本大学大学院生命科学研究部)

第 26 回日本難病看護学会学術集会
チラシ送付 のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、第26回日本難病看護学会学術集会を令和3年7月17日(土)、18日(日)の2日間に、開催地のシアーズホーム夢ホール（熊本市市民会館）とWebによるハイブリッド方式により開催致します。つきましては、学会チラシを同封させていただきます。皆様にチラシをご回覧いただき、多くの方々の当日のご参加を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のますますのご繁栄とご発展をお祈り申し上げます。

敬具

記

第 26 回日本難病看護学会学術集会

会 期：令和3年7月17日(土)、18日(日)

会 場：シアーズホーム夢ホール（熊本市市民会館）および WEB 会場

参加方法：事前参加登録をお願いします（7月11日 日曜日迄）

<http://jiins2021.umin.jp/registration.html>

送付内容： チラシ 3種 各30枚

以上

【学会事務局】

熊本大学大学院生命科学研究部

〒862-0976 熊本市中央区九品寺4-24-1

【運営事務局】

学会サポートセンター熊本（株式会社コンベンションサポート九州）

〒862-0976 熊本市中央区九品寺1丁目5-3 熊本第2ビル 1F

TEL：096-373-9188 FAX：096-373-9191

E-mail：jiins2021@higo.ne.jp

第26回 日本難病看護学会学術集会

大会テーマ

難病ケアの本質を求めて

— 変わりゆくこと・変わらないこと —

会期

2021年7月17日^土・18日^日

会場

WEB開催およびシアーズホーム夢ホール(熊本市民会館)

大会長

柘中 智恵子(熊本大学大学院生命科学研究部)

大会HP <http://jiins2021.umin.jp>



事務局 熊本大学大学院生命科学研究部
〒862-0976 熊本県中央区九品寺4-24-1

運営事務局 学会サポートセンター熊本(株式会社コンベンションサポート九州)
〒862-0976 熊本県中央区九品寺1丁目5-3 熊本第2ビル101
TEL:096-373-9188 E-mail: jiins2021@higo.ne.jp

会場はWEB開催および熊本市民会館を予定しておりますが、今後の社会情勢により変更になる場合がございます。
詳しくは学会ホームページをご確認ください。

1日目

- 会長講演
「難病ケアの本質を求めて - 変わりゆくこと・変わらないこと -」
- 基調講演
「遺伝性アミロイドーシス診療の進歩と課題 新しい難病医療の構築に向けて」
- 特別講演：鼎談
「難病制度の変遷 - 過去・現在・未来 -」
- シンポジウム I
「難病ケアと COVID-19 感染症」
- シンポジウム II
「難病医療における遺伝のケア Part 1」
- ワークショップ
「難病医療における遺伝のケア Part 2
- 医療 / ケアを受ける方々の目線から考える遺伝看護 -」
- 共催セミナー 1
(共催：ファイザー株式会社)
「遺伝性神経難病の診断・治療の歩みと発展
～トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチーをテーマに～」
- 共催セミナー 2
(共催：中外製薬株式会社)
「視神経脊髄炎について」
- 交流会 1
「在宅人工呼吸療法中の難病療養者への事故防止を考える
多職種での KYT (危険予知トレーニング) を活用した研修の紹介から」
- 交流会 2
「難病の親を持つ子供たち ヤングケアラーの生まれる場所から」
- 企業展示 (医療器械・福祉器具他)

参加費 (事前登録期間 7月11日まで)

学会員 8,000円

非会員 9,000円

※当日会場でも参加受付可

2日目

- シンポジウム III
「自然災害時の人々の暮らしを守る難病ケア - 地震・豪雨災害をどう生きるか -」
- シンポジウム IV
(共催：公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団)
「小児在宅医療におけるケアの本質」
- パネルディスカッション
「難病の就労の現状と課題 - 当事者・支援者からの提言 -」
- 教育セミナー 1
「神経難病とともに生きるを支えるケア - ALS ケアを中心として -」
- 教育セミナー 2
「難病ケアにおけるコミュニケーション」
- 共催セミナー 3
(共催：ノバルティス ファーマ株式会社)
「脊髄性筋萎縮症 Up To Date ~治療の進歩とチーム医療の重要性~」
- 共催セミナー 4
(共催：Alnylam Japan 株式会社)
「トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチーの遺伝カウンセリング
患者と家族を確実に支援する」
- 交流会 3
「地域で暮らす難病と障害のある子どもの防災を考える
～みんなが一緒に助かるためにできること～」
- 交流会 4
「神経難病療養者のこころのケアとして「聴く」ことを考える
- Self-awareness の視点から「聴くことの壁」について共有する -」
- 市民公開講座
(共催：公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団)
「苦境のときに活かすこころのレジリエンス 希望のクラスターを生み出そう」
- 企業展示 (医療器械・福祉器具他)

【後援】 熊本県 / 熊本市 / 公益社団法人 熊本県看護協会 / 公益社団法人 熊本県医師会 / 一般社団法人 熊本市医師会 / 一般社団法人 熊本県歯科医師会 / 一般社団法人 熊本市歯科医師会 / 公益社団法人 熊本県薬剤師会 / 一般社団法人 熊本市薬剤師会 / 熊本県社会福祉協議会 / 熊本難病・疾病団体協議会 / 熊本県訪問看護ステーション連絡協議会 / 熊本県ホームヘルパー協議会 / NPO 法人熊本県難病支援ネットワーク

市民公開講座

苦境のときに活かす

こころのレジリエンス

—希望のクラスターを生み出そう—

演者 山本 トースネス みゆき (EQ College 主宰)

座長 柘中 智恵子 (熊本大学大学院生命科学研究部)

2021年7月18日(日)

時間：15:20～16:20

会場：Web開催 入場無料

一般の方の参加はこちらから



※学術集会参加の方は、URLをメールにてご案内いたします

第26回日本難病看護学会学術集会

共催：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

山本トースネスみゆき EQ College 主催・熊本在住

日本で3年間の看護師経験ののち、11年間アメリカ在住中に、看護学士号と修士号を取得し、在宅ホスピスと緩和ケアの臨床経験とコンサルタントの経験を得る。その後オーストラリアに渡り、6年間統合医療の一環としての心理セラピーを展開する。現在では、体感心理学、トランスパーソナルスピリチュアリティ、システム心理学などを統合した独自の活動を日本や海外で展開中。HP:www.eqcollege.net

著書：「書込式7週間セルフイメージ革命」「鏡の自分が好きになる ボディイメージ変身ノート」グッドブックスから出版



【お問い合わせ先】学会サポートセンター熊本 TEL:096-373-9188 E-mail:jiins2021@higo.ne.jp